

第2学年西組 道徳科学習指導案

「すてきポイントを見つけて、なりたい3年生の姿を考えよう！」

学習指導者 井下 修一

1 学級（34名）の実態

（1）共に学びを進め合うことに関する学級の実態

質問紙調査の結果では、道徳科の授業で新しく分かったことや前よりできるようになったことが何か考えている子供は26名いた。実際の授業では、学んだ道徳的価値を振り返っているものの、これからの自分の生き方について、具体的に考えられていない子供が多い。友達が具体的に振り返っている例を見たり聞いたりしても、自分の生活と結び付けて考えられていない子供が8名いる。

（2）本単元の学習に関する学級の実態

学校の中で、この人みたいになりたいと思う人を尋ねたところ、児童会役員の人や兄姉、掃除でお世話になっている縦割り活動のペアなどの上級生や同じクラスの友達、先生に憧れを抱いていることが分かった。また、憧れた理由として該当する内容項目は「希望と勇気、努力と強い意志」が22名、「親切、思いやり」が9名、「勤労、公共の精神」が7名、「礼儀」が1名であった（複数回答可）。

2 本単元で目指す「共に学びを進め合う子供」の姿と習得を目指す「振り返る」方法

課題設定

「いろいろなすてきポイント（すてきな人のよさ）を見つけて、なりたい3年生の姿を考えよう」という単元の目標の達成に向けて取り組みたいことを考え、「【教材】には、どんなすてきポイントがあるのかな」と課題を設定する。

解決の見通し

これまで学習したことと、同じように使えそうなことを考え、「すてきだと思った理由を考える」「自分にも似た経験があるか考える」「友達の考えと比べて考える」といった学び方を使っていこうと解決の見通しをもつ。

解決

教材の登場人物のすてきポイントについて、自分にも似た経験があるか考えたり、友達の考えと比べて考えたりして、多面的・多角的に考え、道徳的価値についての自覚を深めていく。例えば、④時で「親切、思いやり」について考える際には、「しんじが『審判をしてもらおうか』と言ったところがすてきだと思ったよ」「どうして、そこがすてきだと思ったの」「年下で足が不自由なゆうたのことを心配しているからだよ」「なるほど。私はよしえが『かわいそう。一緒にやりましょう』と言ったところがすてきだと思ったよ。相手がどうしてほしいか考えているからだよ」「確かに。相手がどうしてほしいかまで考えているところがすてきだね。僕も宿題が分からなかったときに、最初から教えられるのではなく、『教えようか』と聞いてくれた方が嬉しかったな」「似た経験があったんだね。相手のことを考えて行動しているのは同じだね」などと話し合いながら、道徳的価値についての自覚を深めていく。

振り返り

方法：「すてきポイントをヒントに、これから大切にしたいことを考える」

本時の学習を振り返り、特によいと感じた教材の登場人物のすてきポイントが何か再考した後、学んだ道徳的価値に関係する身の周りの人物を想起し、すてきポイントを基に、これから自分が大切にしたいことを考える。例えば、④時で「親切、思いやり」について考えた際は、「これからは、しんじのように相手の気持ちを大切にしていきたいな」「例えば、どんなことができそうかな」「けがをした友達がいたら、『大丈夫』と声を掛けて、どうしたいか聞きたいと思うよ。〇〇さんはどうかな」「これからは、私は困っていそうな人がいたら、いきなり手伝わず、『困っていることはない』と聞きたいな。しんじみたいに相手のことを考えるのがすてきだと思うからだよ」などと、本時学んだ道徳的価値の理解を基に、これから大切にしたいことを考えていく。

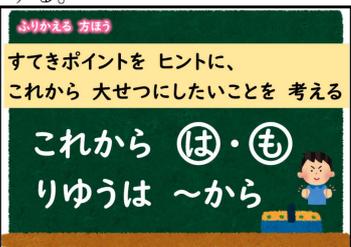
次の問題発見

これまでに学習したことと達成したい目標とを比べて、「まだ勉強していないお話の登場人物のすてきポイントが見付かると、なりたい3年生の姿を考えられそうだ」と考え、次時に学習したいことを考える。

3 達成意欲を高める目標共有の工夫 ①時

事前質問紙を基に、自分が思うすてきな人と、すてきだと思った理由を数名に発表を促すことで、人それぞれにすてきポイント（すてきな人のよさ）があり、いろいろなすてきポイントがあることに気付けるようにする。そして、「いろいろなすてきポイントが見付かると、どんないいことがありそうかな」と問うことで、「いろいろなすてきポイントをまねしようと思える」「自分が目指す目標が見付かる」などのよさや、あと1ヶ月で3年生になることを共有し、「3年生に向けて、なりたい姿がはっきりしそうだね」と共感する。すてきポイントを見付けるよさを感じている子供たちに、四つの教材を提示し、教材の中にあるいろいろなすてきポイントが隠れていることを伝えることで、「四つのお話には、どんなすてきポイントがあるのか調べたい」などと学ぶ意欲を高め、「いろいろなすてきポイントを見付けて、なりたい3年生の姿を考えよう」と単元の目標を設定する。

4 単元計画と方法の習得の段階に合わせた手立て（本時 4/6）

次	単元計画	方法の習得の段階に合わせた手立て
一	<p>① 学活 どんな3年生になりたいかな</p> <p>数名の子どもの自分が思うすてきな人とすてきポイントを読み、いろいろなすてきポイントがあることに気付く。その後、すてきポイントを見付けるよさや3年生への進級が近いことに気付き、四つの教材からすてきポイントを見付けたいと意欲を高め、単元の目標を設定する。</p>	<p>【認知段階】</p> <p>②時で、教材の登場人物のすてきポイントを見付けた後、「すてきポイントをヒントに、これから大切にしたいことを考える」という方法を教示することで、なりたい3年生の姿を見付けることができるよさがあることを確認する。</p> <p>【想起段階】</p> <p>「なりたい3年生の姿を見付けるためには、何を振り返るとよかったかな」と問いかけ、方法を想起できるようにする。また、方法を掲示しておくことで、方法を想起しやすくする。方法の想起がしづらい子供に対しては、個別に方法の想起を促す言葉掛けをしたり、方法を使っている子供に注目を促したりすることで、方法を想起できるようにする。</p>
	<p>② 「だんごむしのまるちゃん」には、どんなすてきポイントがあるのかな～「だんごむしのまるちゃん」【A希望と勇気、努力と強い意志】～</p> <p>「だんごむしのまるちゃん」からすてきポイントを見付ける活動を通して、まるちゃんがやろうと自分が決めたことを練習したり、勇気を出して挑戦したりしたことや赤とんぼが成功を願って応援したことが目標達成につながっていることを捉え、自分自身を振り返る。</p>	
	<p>③ 「青いアルバム」には、どんなすてきポイントがあるのかな～「青いアルバム」【B礼儀】～</p> <p>「青いアルバム」からすてきポイントを見付ける活動を通して、えいちゃんがいつでも誰に対しても元気な挨拶をしていることや、その根底には相手を思う気持ちがあることを捉え、自分自身を振り返る。</p>	
	<p>④ 「公園のおにごっこ」には、どんなすてきポイントがあるのかな～「公園のおにごっこ」【B親切、思いやり】～</p> <p>「公園のおにごっこ」からすてきポイントを見付ける活動を通して、自分のいいと思うことをするだけでなく、相手のことを考えて行動することの大切さを捉え、自分自身を振り返る。</p>	
	<p>⑤ 「森のみんなと」には、どんなすてきポイントがあるのかな～「森のみんなと」【C勤労、公共の精神】～</p> <p>「森のみんなと」からすてきポイントを見付ける活動を通して、コンやポコがみんなのために自分の力を使ったことや、それにより満足感ややりがいを感じられたことを捉え、自分自身を振り返る。</p>	
三	<p>⑥ 生活科 これまでの勉強を振り返り、なりたい3年生の姿をまとめよう</p> <p>これまで集めてきたすてきポイントを参考にして、カードになりたい3年生の姿を自分を絵や言葉でまとめる。そして、クラスの友達やすてきだと思っている人に見てもらったり、コメントをもらったりすることで実践意欲を高める。また、1週間ごとに、なりたい3年生に向けて頑張っていることを振り返り、今後どうしていきたいか考え、実践意欲を高める。</p>	<p>【方法に関する掲示】</p> 

5 本時の学習

ねらい	「公園のおにごっこ」からすてきポイントを見付けることを通して、相手の気持ちを自分なりに想像して、親切な行為を行うことの大切さに気づき、相手のことを考えて行動していこうとする態度を養う。
-----	--

	学習活動	主な子供の意識
見通し	1 前時の学習を振り返り、本時の目当てを設定し、解決の見通しをもつ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">いつでも大きな挨拶できるところがすてきだったよ。まるちゃんみたいに毎日続けられているからだよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">誰にでも挨拶しているところがすてきだったよ。言葉が通じなくても、気持ちを込めて挨拶していたからだよ。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">気持ちを考えていなかったから、頑張ろうと思いを込めて挨拶したいな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">鬼ごっこをしていて、体の不自由な人に入れてと言われたらどうしようかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">「公園のおにごっこ」には、どんなすてきポイントがあるのかな</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">いろいろなすてきポイントが見付かると、なりたい3年生の姿が考えられそう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">前の勉強と同じように、「すてきだと思った理由を考える」「自分にも似た経験があるか考える」「友達の考えと比べて考える」の学び方を使っていこう。</div>
行動	2 「公園のおにごっこ」のすてきポイントを考え、話し合う。 (1) 個人または自由交流 (2) 全体交流	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">すてきポイントを見付けよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A しんじが「審判をしてもらおうか」と言ったところがすてきだと思ったよ。 B どうして、そこがすてきだと思ったの。 A 年下で足が不自由なゆうたのことを心配しているからだよ。 B なるほど。私はよしえが「かわいそう。一緒にやりましょう」と言ったところがすてきだと思ったよ。相手がどうしてほしいか考えているからだよ。 A 確かに。僕も宿題が分からなかったときに、最初から教えられるのではなく、「教えようか」と聞いてくれた方が嬉しかったな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">しんじやよしえたちは集まって、どんな話をしていたのかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A どうして、ゆうたは鬼ごっこを辞めてしまったのかな。 B ゆうたが、鬼にならないように、わざと走るのを遅くしたからかな。 C 入れてあげたのに、楽しくなさそうにされたら嫌な気持ちになるよね。 A でもゆうたは辛そうだったから、同じルールで遊びたかったんだと思うよ。 B ゆうたがどうしたいと思っているのか聞いてみるのはどうかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">一緒に遊んだ後のゆうたとしんじは、どんなことを思っていたのかな。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自分も鬼になることができ、すごく楽しかったよ。ありがとう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">ゆうたも鬼ごっこを楽しんでくれたから、僕もすごく楽しかったな。</div>
振り返り	3 本時の学習を振り返ってすてきポイントを再考し、これから大切にしたいことを考える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">しんじのように相手のことを自分なりに考えて行動するのがすてきだね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特に、ゆうたも一緒に遊べるように、みんなで話し合ったのがすてきだね。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A これからは、しんじのように相手のことを大切に考えていきたいな。 B 例えば、どんなことができそうかな。 A けがをした友達に、「大丈夫」と声を掛けて、どうしたいか聞きたいな。 B 私は、これからも困っている人がいたら、いきなり手伝わず、「困っていることはない」と聞きたいな。相手のことを考えるのがすてきだからだよ。</div>

評価	友達と話し合いながら、しんじやゆうたなど登場人物の気持ちを想像して、多面的・多角的に考え、すてきポイントを見付けている。また、すてきポイントを基に、これから大切にしたいことを考えている。 【方法：発言、様相、ワークシート、すてき発見シート】
----	--

